

# 令和4年度 全九州高等学校サッカー競技大会 新型コロナウイルス感染症等の感染拡大防止ガイドライン

関係各位

鹿児島県高等学校体育連盟  
サッカー競技専門部

## 1. 基本事項

九州高等学校体育連盟が示す「新型コロナウイルス感染症対応、九州高等学校体育大会実施に関する基本方針」及び鹿児島県高等学校体育連盟が示す「主催大会等の開催における感染拡大防止ガイドライン」を基本とし、以下に記載する事項について遵守すること。

## 2. 感染防止対策規定

### (1) 運営について

- ①大会当日前までに37.5℃以上の発熱が3-4日続いた日がある、または極度の咳や倦怠感などの症状があったりする者については大会参加を見合わせる。
- ②選手・役員・補助員・引率・審判員等のすべての関係者に、大会2週間前からの健康観察や検温を実施させ、37.5℃以上の発熱者や体調不良者は参加を見合わせる。
- ③すべての来場者にマスクを着用させ、こまめな手洗い・手指消毒などを呼びかける。消毒液を出入口付近に設置する。
- ④役員や補助員は必要最小限の人員で行う。
- ⑤会場の施設や用具は適宜消毒を行う。
- ⑥取材人数を最小限にすることを報道各社に依頼すると共に、選手へのインタビュー等も極力控えるよう呼びかける。
- ⑦大会中に発生したごみは、各自の責任で必ず持ち帰る。

### (2) 参加校・観戦者について

- ①参加生徒は、大会2週間前から毎日検温を行い、体調チェックを毎日、顧問から受けること。大会後も2週間程度は体調チェックを行うこと。
- ②参加生徒は常にマスクを持参し、着替えや移動時等の運動を行っていない際や、会話をする際にはマスクを着用すること。また、こまめな手洗い・手指消毒などを行うこと。
- ③握手、抱擁などは行わない。
- ④身体的距離（できるだけ2m、最低1m）を確保する。
- ⑤大声を出しての応援は控え、拍手での応援を行う。
- ⑥会場での唾・痰吐き、うがい等は飛沫が飛び感染の原因になるため避ける。
- ⑦プレー以外の不要な接触を避け、またピッチ上で会話する際も距離について配慮する。
- ⑧ベンチ内での身体的距離に配慮し、不要な会話・接触は控える。
- ⑨飲水ボトルの共用を避ける。個人用ボトルを準備するなど接触感染に十分注意する。
- ⑩クーラーボックスを使用する際は、使用者を限定し、消毒液でこまめな手指消毒等を心がける。
- ⑪試合後は速やかに更衣等を済ませて早く帰宅し、手洗いやうがい消毒等を行い、感染防止に努める。
- ⑫観戦者は常にマスクを着用し、来場の際に検温・消毒をお願いすることがある。37.5℃以上の発熱がある方の入場は控えていただく。